

## 坂城町高校生タイ国研修

高橋 瑛優

〇はじめに

私は日本だけでなく世界へ出て、たくさんの体験や交流をして自分の人生の経験を増やしていきたいと思いこのタイ国研修に参加しました。

私はタイ国研修に参加する前、タイは汚い・臭い・治安が悪いとあまり良いイメージがありませんでした。日本と気温も匂いも違うので体調を崩さないかなど色々考えてしまい、タイに着いた日はワクワクと不安が半々でした。ですが、それは最初だけでタイの人の優しさなどを受けて、私が思っていたのとは全然違うイメージに変わりました。



## ○企業視察

### 【株式会社アルプスツール】

アルプスツールでは鉄を削ったり、加工したりして工作機械に取り付ける部品などを作っていました。



工場を見学して聞いた話では、タイの水は錆びやすいので機械を使ってきれいな水に変えているということで、鉄も錆びやすいのできれいな水を使わないといけないのかなと思いました。また、日本の工場よりもタイの工場は小さいけれど、日本よりも仕事の

種類が多いというのを聞き、大きい小さいは関係ないのだと感じました。



### 【株式会社カヤマ】

カヤマでは自動車の部品加工や自動販売機の部品などを作っていました。タイのカヤマは 1995 年 1 月に設立されました。従業員は 340 名で女性の方が多い印象でした。工場が 1～5 まで



あって、工場 1 が 1996 年にでき、一番新しい工場 5 は 2011 年にできました。

話を聞き、印象に残ったのは、材料を集めるのが難しいということでした。一社ではすべてが集まらないというのは大変だと思いました。

### 【株式会社高松製作所】

高松製作所では自動車の部品や建設機械の部品・機械の部品などを作っていました。

タイではアルミを溶かすところからやり、溶かしたアルミを型に流し込んで作ったり、加工をしたりしていました。タイは電気料金が高いので、アルミを溶かす作業は夜にやっているそうです。

日本では加工だけでしたが、タイでは作業範囲を広げて行っていました。



## ○在タイ日本国大使館視察

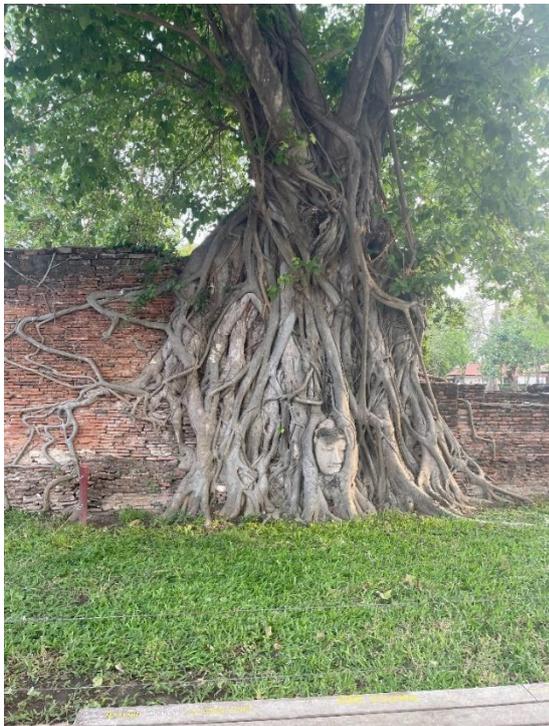
大使館では、タイのことや大使館はどんな仕事をしているのかなど話を聞きました。タイに行く前に自分でも少しタイについて調べましたが、話を聞いて知らないことのほうが多かったです。日本の電車では優先席の対象は妊婦さん・身体障害者・高齢者などですが、タイではお坊さんも対象になるということを知って、タイは宗教を大切にしていると感じました。曜日によって色があることやタイの人は自分が生まれた曜日を言えることなど日本と違うところがたくさんあって、聞いているのも楽しかったです。また、私は大使館がどんな仕事をしているのかを全く知らなかったもので、タイに住んでいる日本の方の支援や情報の収集・分析など、大使館の仕事がどういうものなのかを知ることができて良かったです。



## ○最後に

私は自分で行って実感してみないとわからないことがあると改めて感じました。タイは治安が悪そう、タイは汚そうなど行ってもいけないのに決めつけているので行くのをやめようと思ってしまうのだと思いました。

タイの人は、私がお会計の時に困っていたら助けてくれたり、言葉がわからなくて戸惑っていたらわかるように話してくれたりしたおかげで楽しく過ごせました。特に楽しかったのはトゥクトゥクでした。そんなに距離は乗っていませんが、一度は乗ってみたいと思っていたので乗れてよかったです。運転してくれるおじさんが面白くてフレンドリーで、さらに楽しめました。きっと私はこういう機会がないとタイに行くことはなかったと思います。調べたり話を聞いたりしてもあまりいいことが書いていなかったので、今回行ってみて全然違って驚きました。



帰るときは、もう帰るのかと思ってしまうくらい楽しむことができました。たくさん思い出ができたし、経験もできたので良かったです。今回参加してみて、もう一度タイに行きたいと思いました。今度行くときは今回行っていない水上マーケットに行ったりぞうに乗ったりしたいです。

